

平成21年3月9日

兵庫県立洲本実業高等学校
東浦校保護者 様

兵庫県立洲本実業高等学校東浦校
校長 鎌田 志恵雄

平成20年度 東浦校学校評価を振り返って

早春の候、保護者のみなさまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は東浦校教育にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、東浦校のより良い教育を目指して、学校評議員会や学校関係者評価委員会を通してご意見をいただいております。この度、第2回目として学校評価のまとめをしました。前回の評価からご意見いただいたことを「東浦校短期実践活動」として着手してきています。この活動は現在、継続中です。

平成21年度に向けてどのような面を更に強化していくかを考える上でも検証が欠かせません。

別紙分析のまとめをご覧ください。第1回(10月)時点の学校評価と比較してみると、具体的な行動目標が明確になります。我々職員一同、地域の皆さまから信頼され、生徒が誇りの持てる東浦校としてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

なお、学校の動きはホームページや配布プリントで随時お知らせしております。

○第2回学校評価結果の傾向(第1回(10月)評価との比較)

- 1 評価の観点25項目中、「向上」「微増」は12項目、「一緒」は5項目、「低下」「微減」は8項目でした。
- 2 改善された点は以下の通りです。

1	生徒の人権、個人情報保護	4	検定取得に対する指導
2	地域や家庭との円滑な関係とニーズに合った活動	5	学校評議員の学校運営意見の反映
3	生徒の健康的な生活、安全に対する意識		

- 3 平成21年度に向けて努力していくことは次の通りです。

1	生徒の実態に合った授業計画	3	商業科としての特色ある教育活動
2	基礎基本を大事にした教科指導	4	体験活動や地域貢献活動の工夫

○今後、特に重点を置く事項

1 進路を保障する

実践項目	主たる推進担当
個人面談等を充実させ進路への動機付けを充実する。	進路指導 学年

2 授業の充実を図る

実践項目	主たる推進担当
習熟度別・少人数学習を推進する。	教務 各教科
検定資格取得により段階的学習達成感を体得出来るようにする。	

3 地域に合った特別活動を展開する

実践項目	主たる推進担当
地域の学校関係者からの意見を聞き要望を反映する。	総務 PTA

県立洲本実業高等学校東浦校 学校評価(平成21年2月(第2回)実施)まとめ

学校関係者(PTA3人/外部学校評議員4人)

2009.2.26

記入:各項目評価欄ABCD欄に○を1カ所記入する。 A:よくできた B:できた C:あまりできなかった D:できなかった

領域	評価の観点	番号	評価実践項目	評価	東浦校					分析傾向	問題点	対応	評価の前回(10月)比較					
					教職員	/10人	学校関係者(PTA)2月26日	/3人	学校関係者(外部)2月26日					/4人	/17人			
1 学校運営	開かれた学校づくり(学校)	1 学校の状況が地域・家庭に伝わっていますか	A		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	伝わっている。		一緒					
			B	9	90.0%	2	66.7%	3	75.0%	82.4%								
			C	1	10.0%	1	33.3%	1	25.0%	17.6%								
			D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%								
		2 学校は地域・家庭と交流を進めていますか	A	2	20.0%		0.0%		0.0%	11.8%				教員は交流を進めていると思っているが、学校関係者では、そうではないと思っている見方がある。	小規模校の特性が活かしきれていない。	各種行事に地域の保護者が参加してもらえるよう、一層努力する。	微減	
			B	6	60.0%	2	66.7%	3	75.0%	64.7%								
			C	2	20.0%	1	33.3%	1	25.0%	23.5%								
			D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%								
		3 学校評議員の意見が学校に活かされていますか	A	1	11.1%	2	66.7%		0.0%	18.8%								学校評議員の意見が活かされている。
	B		7	77.8%	1	33.3%	4	100.0%	75.0%									
	C		1	11.1%		0.0%		0.0%	6.3%									
	D			0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									
	生徒指導	4 生徒は指導事項をよく守っていますか	A	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%	教員はできていないと考える人の割合が高い。学校関係者にも一部厳しい見方がある。	毎月の重点指導事項でポイントを絞った指導が不十分である。	毎月の指導事項でポイントを絞る。					
			B	5	50.0%	2	66.7%	3	75.0%	58.8%								
			C	4	40.0%	1	33.3%	1	25.0%	35.3%								
			D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%								
		5 先生と生徒のコミュニケーションはとれていますか	A	3	30.0%		0.0%	1	25.0%	23.5%				先生と生徒のコミュニケーションはとれている。			微増	
			B	5	50.0%	2	66.7%	3	75.0%	58.8%								
			C	2	20.0%	1	33.3%		0.0%	17.6%								
			D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%								
	進路指導	6 教科指導は生徒の進路実現に役立っていますか	A	1	10.0%		0.0%		0.0%	6.3%	教員サイドでは、一部に厳しい見方がある。	生徒の目的に応じた学習内容が準備・充実できていない。	生徒が具体的な目標を早く決定できるよう、面談等を充実させ、ニーズに合った学習内容を準備する。					微増
B			7	70.0%	3	100.0%	3	100.0%	81.3%									
C			1	10.0%		0.0%		0.0%	6.3%									
D			1	10.0%		0.0%		0.0%	6.3%									
7 学校は進路選択の幅を広げる努力をしていますか		A	2	20.0%	1	33.3%	2	50.0%	29.4%	概ね出来ているが、教員内の一部に厳しい見方がある。				生徒の適正に応じた進路指導が十分でない。	進路開拓の状況をPRしていく。情報を開示し、広く職場や指定校開拓をしていることを「進路だより」等で知らせる。	一緒		
		B	6	60.0%	1	33.3%	2	50.0%	52.9%									
		C	1	10.0%	1	33.3%		0.0%	11.8%									
		D	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%									
教職員の資質向上	8 教員各自は専門性の向上に努力していますか	A	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%		専門性の向上に向け、努力が必要である。	同じ教科の教員間での切磋琢磨の機会が得られない。	各教科の研修会等に機会を得て情報交換を進める。				一緒	
		B	7	70.0%	3	100.0%	3	75.0%	76.5%									
		C	2	20.0%		0.0%	1	25.0%	17.6%									
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									
	9 地域・家庭と円滑な関係を築こうとしていますか	A	2	20.0%		0.0%	2	50.0%	23.5%	円滑な関係が築けている。			向上					
		B	8	80.0%	3	100.0%	2	50.0%	76.5%									
		C		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									
危機管理体制の整備	10 個人情報の扱いについて教員の意識は高いですか	A	5	50.0%	2	66.7%		0.0%	41.2%	意識は高い。			向上					
		B	5	50.0%	1	33.3%	4	100.0%	58.8%									
		C		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									
	11 非常事態や事故に対する教員の意識は高いですか	A	4	40.0%	1	33.3%	2	50.0%	41.2%	学校の危機管理の行動が、関係者に伝わっている。			向上					
		B	6	60.0%	2	66.7%	2	50.0%	58.8%									
		C		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%									

記入:各項目評価欄ABCD欄に○を1カ所記入する。 A:よくできた B:できた C:あまりできなかった D:できなかった

領域	評価の観点	番号	評価実践項目	評価	東浦校					分析傾向	問題点	対応		
					教職員	/10人	学校関係者(PTA)2月26日	/3人	学校関係者(外部)2月26日					/4人
2 教育課程	教科の計画と学習指導	12 生徒の実態に合った授業計画ができていますか	A	2	20.0%		0.0%		0.0%	11.8%	一部に厳しい見方がある。	生徒の実態は把握しているが、対応が不十分である。	生徒個人個人の学力を把握した上で、少人数学習を進める。	低下
			B	7	70.0%	2	66.7%	3	75.0%	70.6%				
			C	1	10.0%	1	33.3%	1	25.0%	17.6%				
			D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%				
		13 基礎・基本を大事にした教科指導ができていますか	A	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%	基礎基本が不十分とみる傾向が強い。	基礎知識の定着が図れていない。	生徒個人個人の学力を把握した上で、少人数学習を進める。	低下
			B	7	70.0%	3	100.0%	1	25.0%	64.7%				
	C		2	20.0%		0.0%	3	75.0%	29.4%					
	D			0.0%		0.0%		0.0%	0.0%					
	14 解るまで教える学習指導の体制ができていますか	A		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	分かるまで教える体制ができていない。分かる授業の為の準備が不足している。	学習進度別に合わせた学習支援体制が十分でない。	教科研修会を開くなど習熟度別学級(授業)の効果的な推進。	低下	
		B	4	40.0%	1	33.3%	1	25.0%	35.3%					
		C	5	50.0%	2	66.7%	3	75.0%	58.8%					
		D	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%					
商業科の特色	15 商業科としての特徴がよく表れていますか	A	2	20.0%	1	33.3%	1	25.0%	23.5%	商業科としての特徴がよく表れているといえない。	専門的な学習の特化が不十分である。	学習がどのように活かされるか知らせた上で動機付けを深める。	低下	
		B	5	50.0%	2	66.7%	2	50.0%	52.9%					
		C	2	20.0%		0.0%	1	25.0%	17.6%					
		D	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%					
	16 検定取得の為の指導がされていますか	A	3	30.0%	2	66.7%	1	25.0%	35.3%	検定取得の為の指導が充実しているといえない。	学習進度別に合わせた学習支援体制が十分でない。	習熟度別学級(授業)の効果的な推進。	向上	
		B	5	50.0%	1	33.3%	2	50.0%	47.1%					
3 課題教育	防災・安全教育	17 防災教育についての指導は適切にされていますか	A	2	20.0%		0.0%		0.0%	11.8%	概ねできている。			微減
			B	7	70.0%	3	100.0%	4	100.0%	82.4%				
			C	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%				
			D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%				
		18 生徒の安全が学校内外で確保されていますか	A	2	20.0%	1	33.3%		0.0%	17.6%	十分な対応がなされているとは言えない。	土地柄、学校内外での危機意識が薄い。	事例研修等を進めることで、意識を高めていく。	一緒
			B	6	60.0%	2	66.7%	3	75.0%	64.7%				
	19 生徒と教員の安全に対する意識は高いですか	C	2	20.0%		0.0%	1	25.0%	17.6%	安全に対する意識は高い。		全校集会で外部の専門家を招いての講習等の機会を引き続き設ける。	微増	
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%					
		A	1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%					
		B	7	70.0%	3	100.0%	4	100.0%	82.4%					
	人権教育	20 生徒の人権はよく守られていますか	C	2	20.0%		0.0%		0.0%	11.8%	一部に厳しい見方がある。	教員の対応も不十分な点がある。	社会性を保つことの重要性について、常々生徒に話しておく。	向上
			D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%				
A			1	10.0%		0.0%		0.0%	5.9%					
B			9	90.0%	2	66.7%	4	100.0%	88.2%					
21 教職員の人権に対する意識は高いですか		C	9	90.0%	3	100.0%	4	100.0%	94.1%	人権意識が高い。		事例研究に役立つ資料紹介を相互にする。	向上	
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%					
各種事業等	22 体験活動や地域貢献活動は活発ですか	A	3	30.0%	1	33.3%		0.0%	23.5%	一部に厳しい見方がある。	地域のニーズに合った活動が不十分である。	地域のニーズを把握した上で実施していく。	低下	
		B	6	60.0%	1	33.3%	3	75.0%	58.8%					
		C	1	10.0%	1	33.3%	1	25.0%	17.6%					
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%					
	23 地域のニーズに合った活動となっていますか	A	1	10.0%	1	33.3%		0.0%	11.8%	ニーズに合った活動となっていない。	地域のニーズが聞けていない。	地域の学校関係者からの聴取により、地域の要請を反映する活動とする。	向上	
		B	7	70.0%	1	33.3%	3	75.0%	64.7%					
健康・安全教育	24 健康的で望ましい生活習慣の教育はされていますか	C	2	20.0%		0.0%		0.0%	11.8%	生活習慣の教育が進んだ。			向上	
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%					
		A	1	10.0%	1	33.3%		0.0%	11.8%					
		B	7	70.0%	2	66.7%	4	100.0%	76.5%					
	25 生徒の体調管理に配慮されていますか	C	2	20.0%		0.0%		0.0%	11.8%	生徒の体調管理に配慮がなされている。			微減	
		D		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%					